

令和7年度 上武大学 大学院 経営管理研究科 シラバス

講義番号	授業科目名	国際取引法演習 I・II		担当教員	吉田 一康		
	英語授業科目名	International Business Law Seminar I, II		単 位	4	学 期	通年
対象年次	1・2年次	クラス指定	なし	他との関連	国際取引法特論 A・Bを受講のこと		
履修条件	法律と英語の基礎的な知識を有し、法律英語に興味があることが望ましい。						
テーマ・副題	法律論文の作成方法を学ぶ						
授業の教育目的・目標	国際取引法等に関するテーマについての論文作成						
授業の理解度の到達目標	論文テーマを決定し、その関連資料を収集・分析できること。						
授業キーワード	国際取引法, 国際商事仲裁法, 国際私法, スポーツ移籍規定, スポーツ仲裁, 比較法						
授業の内容	国際取引法等に関するテーマについての論文作成の指導。						
授業の方法	(1) 前半： 学生による情報収集・分析についての説明発表 (2) 後半： 説明発表についての討論・助言など						
授業展開	<b>演習 I</b> 1～3. 論文の書き方について説明 論文の書き方, 日本及び各国の法律論文の引用の仕方, 資料の収集方法等について理解します。 4～6. 論文テーマの分野決定 以下の3つから, 論文テーマの分野・方向性を決定します。 ① いずれかの国の法律問題の分析 いずれかの国の国際取引法等に関する問題を選出して分析する。 ② 法律の比較 国際取引法等に関する問題について, 自国の法律と他国の法律(留学生は日本法)の比較を行う。 ③ 国際条約の分析 国際取引法等に関する条約について分析する。 7～29. 情報収集と読解 論文テーマに関する情報を収集して, 分析・発表し, 修正していきます。 30. まとめ 総評と休暇中・演習 II の課題を確認。			<b>演習 II</b> 1～5. 情報収集と読解 論文テーマに関する情報を収集して, 分析・発表し, 修正していきます。 6～15. プレゼンテーションの準備 PowerPoint 資料を作成して発表練習をします。 16～30. 論文修正とプレゼンテーション 論文とプレゼンテーションの仕上げを行います。			
成績評価方法	(1) 積極性 40～50% (2) 論文内容 50～60%						
成績評価基準	A 80%以上      B 70～79%      C 60～69%      D 59%以下 (不合格)						
テキスト	各自の論文テーマに応じて決定。						
参考図書	佐野寛『国際取引法』(有斐閣, 第4版, 2014) 2750円						
準備学習に必要な時間, 又はそれに準じる程度の具体的な学習内容	(1) 各講義で課された部分の論文の訂正(1時間程度)。 (2) 各自の論文に関するニュースを, 新聞やインターネットなどで見た場合は, 読んで概要を説明できるようにすること。						
学生へのメッセージ	元気があれば何でもできる!						
オフィスアワー	毎週, 講義日は, 高崎キャンパス(担当の講義室, 講師控室など)にあります。						
連絡先	電話番号	0270-32-1011 (大学事務室)		メールアドレス:	online-yoshidai@sc.jobu.ac.jp		
人数制限	なし						